

トピック(テーマ)	長野県の大正期自由教育		
ねらい	大正時代に信州で展開した自由教育について調べる		
キーワード	東西南北会 赤羽王郎 笠井三郎 文芸雑誌『白樺』『地上』 新しき村 信州白樺派 戸倉小学校事件 師範附属小学校特別学級 川井訓導事件 児童自由画 信濃哲学会		
概要を知るためのツール	1	書名	長野県政史 第2巻
		著者名	長野県／編
	出版社	長野県	
	出版年	1972.3	
	内容紹介	第4章 大正デモクラシー期の教育・文化の項で、東西南北会や文芸雑誌『白樺』などの影響を受け、長野県で展開した自由教育の取り組みについて概観。	
	2	書名	長野県教育史 第3巻 総説編3
著者名		長野県教育史刊行会／編	
出版社	長野県教育史刊行会		
出版年	1983.3		
内容紹介	第4章 近代教育の展開 自由教育の展開と中等教育・通俗教育の拡充 新しい教師論の出現と教育活動 教育行政・初等教育・中等教育・教員と教育会・社会教育など多方面から自由教育について調べられる。		
資料リスト	1	書名	わたしの歩いた道
		著者名	赤羽王郎／口述，中村一雄／編
	出版社	信濃教育会出版部	
	出版年	1982.6	
	内容紹介	赤羽王郎が昭和37年11月14日から3日間にわたって、信州大学教育学部附属中学校職員に語った自分の歩みをまとめたものである。信州白樺派教員を代表する一人である王郎の自伝から、白樺派教員の子どもや教育にたいする考え方・生き方などが伝わってくる。	
	2	書名	教育は国民の生活とともにある：淀川茂重先生七周忌記念出版
		著者名	淀川茂重／著，淀川茂重先生遺稿集刊行会／編
	出版社	信濃教育会出版部	
	出版年	1957.11	
	内容紹介	長野県師範学校附属小学校で大正7年度～12年度まで6年間担任した淀川茂重が、この研究学級の実践を発表したものをまとめたもの。大正デモクラシーを背景にした新教育の先駆的な実践であった。	
	3	書名	現代日本教育実践史
		著者名	海老原治善／著
	出版社	明治図書	
	出版年	1975.1	
	内容紹介	大正期から昭和前期にかけての民主主義教育をめざして努力した教師たちの教育実践の歴史をまとめたもの。長野県関係では、長野県師範学校附属小学校、白樺派教育運動、自由画教育、新興教育運動の実践が掲載されている。	
	4	書名	『白樺』の周辺：信州教育との交流について
		著者名	今井信雄／著
	出版社	信濃教育会出版部	
出版年	1975.9		
内容紹介	『白樺』の周辺、“白樺派同人”の入信、“戸倉事件”の位相、“倭事件”攷、『地上』における白樺運動、“新しき村”余録などの論考があり、白樺派教育運動の全体を理解するうえで活用できる。		
5	著者名	宮坂栄一／編集発行	
	雑誌名	信州白樺	
出版年	1号(1970.7.7)～		
内容紹介	白樺派教員、白樺派教員の教え子、研究者などが寄稿している。貴重な証言ともなっている。		
6	著者名	今井久雄／編集発行	
	雑誌名	地上	

長野県の大正期自由教育

	出版年	1号(1919.9.15) 復刻版 1984.5.1	
	内容紹介	戸倉事件で懲戒免職となった赤羽王郎が中心になって創刊した教育雑誌である。白樺派教員の主張などを読み取ることができる。	
インターネット情報	1	サイト名	J-STAGE
		URL	<a href="https://www.istage.ist.go.jp/browse/-char/ia">https://www.istage.ist.go.jp/browse/-char/ia</a>
		概要	「長野県 大正自由教育」に関する論文を探することができる。
	2	サイト名	国立国会図書館サーチ
	URL	<a href="http://iss.ndl.go.jp/">http://iss.ndl.go.jp/</a>	
	概要	「長野県 大正 自由教育」に関する図書・記事論文・デジタル資料などから探すことができる。	
新聞	1	記事	唱歌 童謡
		発行機関	信濃毎日新聞社・朝刊9ページ
		年月日	2017.3.21
	2	記事	白樺教師
		発行機関	信濃毎日新聞社・朝刊24ページ
		年月日	2014.8.21
	3	記事	自由画
		発行機関	信濃毎日新聞社・朝刊29ページ
		年月日	2014.5.30